

# あいち農産物生産流通レポート

平成25年11月号

情報サロン		
・東京ベジフードフェスタ	(東京事務所) .....	1
地域トピックス		
・新城市の特産柿で酢、ドレッシングを製品開発	(新城設楽農林水産事務所) .....	2
東日本情報		
・都庁前広場で「ふるさと47ビレッジ」が開催されました	(東京事務所) .....	3
西日本情報		
・「愛知フェアin香港」を開催します!	(食育推進課) .....	5
フラワーページ		
・首都圏でのハロウィンの盛り上がり	(東京事務所) .....	7
青果		
・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) .....		9
・名古屋・東京市場における青果物の11月の見通し .....		10
花き		
・切花・鉢花の11月の見通し(県内市場) .....		22
輸出入		
・主要農林水産物の輸出入実績(2013年8月) .....		26
関連指数 .....		27

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6421

## 東京ベジフードフェスタ

収穫の秋ということで、都内の各地で週末になると様々な農産物等を集めたイベントが行われています。そんな中、代々木公園では東京ベジフードフェスタがありました。

### ベジフードとは

NPO法人ベジカルチャーネットワークが提唱しており、「植物性の食材、およびそれによって作られた食品や料理」のことをいいます。野菜や果物、米、穀物、海藻、豆製品を中心としたもので、精進料理などの伝統的な日本食をはじめ、最近では、100%植物由来の材料を使ったハンバーガーなどがこれに当たります。



ベジフードフェスタの様子

### ベジフードフェアの内容

このイベントでは、「やさいだけでお祭りしてみました」のコンセプトどおり、土が付いたままのダイコンや、虫食いで葉に穴の開いた葉菜類などの有機野菜や雑穀類、豆類の生産物やそれらの加工品のパンや、菓子類、化粧品など植物由来の製品が販売され多くの人で賑わっていました。また、東京ベジマップという野菜中心の食材を使った飲食店を紹介した冊子が配布されていましたが、野菜の魅力がたくさん詰まった内容となっていました。

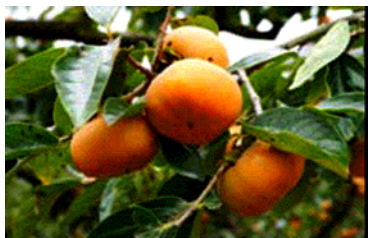


有機野菜の販売テント

### ベジフードのいいところ

ベジフードは、生活習慣病やアレルギーなどの予防効果があり、ビタミンや抗酸化物質、植物繊維が豊富であること、環境への負荷が小さいことから、その利点と魅力をヘルシー・ビューティー、インターナショナル、多様な価値観の尊重、エコロジーな食料とされていました。

## 新城市の特産柿で酢、ドレッシングを製品開発



ミニデ サ ビスなど高齢者支援活動に取り組む、愛知東農協助け合い組織「つくしんぼうの会」が、新城市特産の柿を原料にした柿酢（商品名：柿 de 酢）及び柿酢ドレッシング（商品名：柿 de ぽんどれ）を開発しました。

新城市の柿の生産量は年間280トン程ありますが、一方で出荷できない規格外品が8～10トン発生しており、その有効活用が求められていました。

そこで、「つくしんぼうの会」では、昨年度から約1年をかけて柿酢の製造に取り組んできました。このほど柿酢が完成し、JAの農産物直売所等で本年7月から販売されています。

この柿酢は糖度の高い柿のみを使用し、じっくりと時間をかけて自然発酵させるため大量生産は困難ですが、酵母以外の添加物は一切使用しないため、酸度が高く風味の良い柿酢に仕上げられています。

「つくしんぼうの会」では、「飲む果実酢」として、「夏バテ防止や健康維持のために愛用してもらいたい」と期待を寄せています。

また、この柿酢「柿 de 酢」をベースにしたドレッシング「柿 de ぽんどれ」は、うま味とこくが調和したとろみのあるたれで、肉や魚、サラダなどにかけて食べるのがお勧めのようです。

なお、「つくしんぼうの会」など、農業者組織が正式に酢の製造免許を取得し、柿酢を製造・販売するのは愛知県内では初めてとなります。

以下の場所で購入できます。

### 販売店舗

- ・グリーンセンターしんしろ
- ・こんたく長篠
- ・JA愛知東管内Aコープ店
- ・ほの国百貨店（豊橋市駅前通）

### 販売価格

- ・両商品とも1本（120mm1）630円



柿酢ドレッシング（左）・柿酢（右）

## 都庁前広場で「ふるさと47ビレッジ」 が開催されました

9月28日から10月14日までの17日間にわたり、「東京に多摩に島々に羽ばたけアスリート」のスローガンの下、スポーツ祭東京2013実行委員会主催で、多摩・島しょを中心に都内全域でスポーツ祭東京2013（第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会）が開催されました。この大会に先立って9月7日には、「2020年、オリンピック、パラリンピック」の開催地が「東京」に決定したこともあり、この「スポーツ祭東京2013」も大きな注目を集め、予想を超える盛り上がりでした。

### 「ふるさと47ビレッジ」

この会期中、スポーツ祭東京2013実行委員会の主催で、東京都庁都民広場にて「ふるさと47ビレッジ」が開設されました。この「ふるさと47

ビレッジ」は、スポーツ祭東京2013を応援するプロジェクト「ふるさと47応援プロジェクト」の一つで、スポーツ祭東京2013の応援拠点として、広場内でサテライトビジョンによる開催競技放映や、出場選手の活躍情報等を発信するほか、ふるさと47応援プロジェクトの紹介および「ふるさと47応援団」の

#### <開催概要>

- 名称：ふるさと47ビレッジ
- 期間：平成25年9月30日（月）～10月14日（月・祝）計15日間
- 時間：平日11：00～17：00 まで。  
休日（土・日・祝）11：00～16：00
- 場所：東京都庁都民広場
- 内容：
  - スポーツ祭東京2013ブース
  - ・出場選手の活躍情報を発信
  - ・スポーツ祭東京2013サテライトビジョン
  - ・ふるさと47応援団入団受付
  - ふるさとマーケット
  - ・特産品販売
  - ・観光PR
  - ふるさと弁当ブース
  - ・ご当地の駅弁を販売

入団受付等が実施され、このスポーツ祭を盛り上げる一助となっていました。

その都民広場内で、47都道府県の出身者が集まる東京で、訪れた人が自分の“ふるさと”を思い出していただけるような拠点として、全国47都道



府県の特産品、農産品、ご当地駅弁を販売したり、観光情報等の発信をするイベント（開催概要のとおり）が行われました。会場には、各県のゆるキャラやキャンペーンレディがイベントを盛り上げていました。

#### 「ふるさとマーケットへの出店」

本県の農産物を積極的にPRするため、上記期間中の10月4日（金）、5日（土）、6日（日）、7日（月）の4日間、この時期に本県を代表する野菜・果物（ふき、ぎんなん、筆柿）の即売、消費宣伝を行い、多くの方々に愛知県農産物の魅力をアピールしました。



愛知県ブースの様子

来客者の中には、愛知県ブースを探してくる愛知県出身の方もおり、地元の話で盛り上がる場面もありました。愛知の農産物に対して、まだまだ、知らない人も多く、首都圏における本県産青果物の知名度アップの必要性を感じました。



11月には、8日（金）と9日（土）に明治公園で農林水産祭が開催されます。これからも、このようなイベントを通じて食の安全・安心を啓発するとともに、愛知県産青果物、花きの販売促進、PRに努めていきたいと考えます。

## 「愛知フェア in 香港」を開催します！

愛知県では、県産農林水産物やその加工食品、県内地場産品の知名度向上と販路拡大を図り、輸出を促進するため、香港において「愛知フェア in 香港」を開催します。

香港は「中国のショーウインドウ」

香港は中国の特別行政区で、人口は約 711 万人、面積は東京都の約半分の 1,104km<sup>2</sup>です。アジアの経済、貿易の中心都市である香港は、一人当たり名目 GDP が 36,667 U S ドル（平成 24 年）とアジアの中では 4 番目に高い地域です。また、関税がなく、農産物を輸出する際に植物検疫も不要であり、比較的輸出がしやすい地域です。

以上のことから、日本全国から日本産食品が香港に向けて輸出されており、大変な激戦となっています。しかしながら、香港に輸入された食品のうち、半数程度は中国に再輸出されており、香港は「中国のショーウインドウ」の役割を果たしており、非常に有望なマーケットと言えます。

昨年度は上海で開催

平成 24 年度は、中国・上海において「愛知フェア in 上海」を開催しました。上海久光百貨で開催し、15 の事業者が出展しました。中国は、



会場の香港そごう コーズウェイベイ店

### 愛知フェア in 香港

販売促進会

時期：平成 25 年 11 月 25 日（月）から  
12 月 1 日（日）まで

場所：香港そごう コーズウェイベイ店

出展事業者数：15 者

出展商品数：約 100 アイテム

商談会

時期：平成 25 年 11 月 27 日（水）

場所：香港内会議施設



平成 24 年度の「愛知フェア in 上海」の様子

経済発展に伴う富裕層の増加や人口の多さにより、新たな市場として有望ですが、植物検疫等の関係で農産物がほとんど輸出できません。また、輸送費や関税等がかかるため、販売価格に上乘せする必要があり、価格競争力が落ちてしまいます。さらに、輸入や食品に関する制度が複雑であり、対応に苦慮することもあります。

一方、香港は、先述のとおり輸出に関する障壁が非常に低い地域であり、日本の農林水産物や食品の輸出先としてトップとなっています（中国は 3 位：平成 24 年）。

#### 販売促進会と商談会を実施

「愛知フェア in 香港」では、「香港そごう コーズウェイベイ店」の食品売り場を会場として、1 週間、販売促進会を開催します。出展商品には、イチゴやミニトマトなどの農産物のほか、八丁味噌、きしめん、抹茶などの加工食品があります。そのほか、ポインセチアなどの鉢花、県内地場産品として瀬戸焼のコーヒークップ、置物などが出展される予定です。

販売促進会は、香港の消費者に対して P R する、いわゆる「B to C」の取組となりますが、11 月 27 日に開催する商談会は、香港のバイヤー等を招へいして商談を行う「B to B」の取組となります。この商談会で香港のバイヤーと直接商談し、小売りだけでなく、レストランなどの業務需要にもつなげることが期待できます。

#### 輸出の足がかりに販売促進会等の活用を

国による、農林水産物等の輸出拡大に向けた取組が進む中、国内外において、さまざまな販売促進会や商談会が催されています。輸出を希望される方は、このような機会に参加し、ぜひ、輸出の足がかりとしていただきたいと思います。



## 首都圏でのハロウィンの盛り上がり

ここ数年10月は、ハロウィンの月として定着してきており、各地でイベントが行われたり、店舗などもハロウィンの装飾が行われるようになりました。花き市場や市場内の仲卸などもハロウィンの商材であふれており、ハロウィンは花き業界においても欠かせないアイテムになっています。そこで首都圏でのハロウィンについてレポートします。

### ハロウィンとは

ハロウィンは10月31日に行われる収穫を祝う祭りで宗教的な行事として始まりました。アメリカではクリスマス同様、年中行事として行われておりカボチャをくり抜いたランタンを飾ったり、子ども達が魔女やオバケに仮装したりします。日本では、15年ほど前からハロウィンのイベントが行われるようになり、ここ数年は年中行事の1つとして受け入れられてきています。



大田花きのかぼちゃ大市

### 市場では

大田花きでは、毎年10月の第一金曜日に「かぼちゃ大市」が行われ、今年で17回目を迎えました。今年は10月4日に行われ、ハロウィン商材のセリが行われました。

市場内の仲卸の店舗では、彼岸前の9月中旬ぐらいからハロウィンの商材が並びはじめ、10月中旬ぐらいまで店頭を飾ります。また、青果市場の売場で巨大なハロウィン向けのカボチャが売られるのも、この時期の特徴です。



大田花きのハロウィン向け商材のディスプレイ



## 生花店では

街中の生花店も9月の彼岸を過ぎたあたりから、店頭飾り付けをハロウィン中心の飾り付けに変えていきます。都内の主要生花店である(株)パークコーポレーションが運営する青山フラワーマーケットでは、「ハロウィンは、ここ最近では彼岸を過ぎた後からクリスマスシーズンまでの間、店のディスプレイとして非常にやりやすくて欠かせないものになっている」というように、重要な位置づけとしています。

また、販売面では、年々ハロウィン向け商材の売れ行きが上がっており、9月末ぐらいから1,000~2,000円ぐらいの商材を中心に昨年の倍以上になっていて、仕入れても直ぐに売れてしまうとのことで、ハロウィンに向けた仕入れも増やしているそうです。個人ユーザーが多く、「クリスマスと同様に家の飾り付けのためにカボチャ1つから始まり、リースやカボチャで装飾した小物に至るまでどんどん増やして飾る楽しみがあるので、今後ももっと売れるのでは。」とのことでした。どの店も素敵なディスプレイがされており、見ていただけで楽しくなってきました。

## 街中のハロウィン

街中では、生花店だけではなく、飲食店やショッピングモールなど至る所でハロウィンムードが感じられます。また、当日にはハロウィンイベントも多く行われます。

生花商材としては、多くが用いられることはないため、大きな需要を見出すことは難しいかもしれませんが、それでもこれまでなかった需要が生まれていることは間違いありません。さらなる盛り上がりに一乗りできるといいですね。



青山フラワーマーケット飯田橋店の店頭



同東京ドーム店のディスプレイ



家庭でのディスプレイ

# 愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内  
 や や : ± 3 ~ 5 % 台  
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台  
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

## 名古屋市中心卸売市場（品目：ぎんなん）

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産	うち愛知産	
24年実績	131	127 (97%)	721	熊本 (2%)
25見通し	130	-	600	-
入荷量及び卸売価格の概要と見通し		卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>愛知からの入荷が中心となる。県内の主な産地は祖父江町。天候に恵まれ、生育は良好で特に久寿は豊作傾向。全体的に小玉傾向で、例年より玉数が多い。前進出荷となっており、10月下旬から11月にピークを迎える。価格は小玉(L以下)は安く、大玉(L以上)は高い。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>		<p>品種は6割が久寿、3割が藤九郎、1割がその他となっている。</p> <p>殻の取り方が分からない、加熱した際に殻が爆ぜるのが怖いという消費者がいるため、ぎんなん割り器が一般家庭にも普及していけば消費拡大に繋がるのでは。</p>		

## 東京都中央卸売市場（品目：カリフラワー）

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産	うち愛知産	
24年実績	370	34 (9%)	212	新潟 (37%) 埼玉 (12%) 茨城 (11%)
25年見通し	370	-	210	-
概 要 と 見 通 し		卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>各産地ともカリフラワー自体のマーケット縮小傾向から出荷量は減少傾向である。今年の入荷量は少なかった前年並を見込んでいる。本県産については、生育は概ね順調ではあるが、他産地同様、作付は減少傾向。出荷は10月末から始まり11月から本格化してくる。</p> <p>全体の入荷量は少なかった前年並で、価格は高値で推移した前年並が見込まれる。</p>		<p>ブロッコリーの消費拡大の影響もあり、作付面積の減少傾向は続いているが、ひと頃比べるとその傾向はやや鈍化している。</p> <p>愛知産は量は少なくなったものの、高品質で高く評価され、昔からの固定客が多く、安定した出荷が望まれる。</p>		

名古屋・東京市場における青果物の11月の見通し

名古屋市中央卸売市場

10月15日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)
				上旬	中旬	下旬	
野菜	20年	36,502	187	176	198	187	北海道 32%
	21年	35,346	173	178	165	177	愛知 23%
	22年	34,086	227	227	241	211	茨城 12%
	23年	35,272	171	176	165	171	長野 6%
	24年	34,141	182	178	181	176	
	5ヵ年平均	35,069	188	-	-	-	
	25年見通し	34,200	190	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し				<p>数量 前年数量 本年数量 前年単価 本年単価 単価 円/kg</p>			
北海道、愛知からの入荷が中心となる。産地によっては夏の高温、干ばつにより定植が遅れた影響を受けているものもあるが、全体的には作況は良い。入荷量は前年並みで、価格は前年をやや上回る見込み。							
だい	20年	2,507	77	75	77	78	愛知 55%
	21年	2,382	59	61	60	54	千葉 25%
	22年	2,025	110	122	121	86	鹿児島 3%
	23年	2,651	64	80	60	56	北海道 3%
	24年	2,245	67	73	66	63	
	5ヵ年平均	2,362	74	81	75	67	
	25年見通し	2,200	70	80	70	60	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し				<p>数量 単価 円/kg</p>			
青森、北海道は10月末で終了し、愛知、千葉からの入荷が中心となる。愛知は遅れ気味であるため、10月下旬から出始め、ピークは11月中旬以降となる見込み。入荷量は前年並みで、価格は前年をやや上回る見込み。							
に	20年	2,641	102	97	82	101	北海道 48%
	21年	2,122	113	119	117	103	愛知 22%
	22年	2,111	142	132	180	125	岐阜 15%
	23年	2,080	107	122	117	95	青森 10%
	24年	1,907	97	95	106	100	
	5ヵ年平均	2,172	112	113	119	105	
	25年見通し	2,000	115	125	120	100	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し				<p>数量 単価 円/kg</p>			
11月前半までは北海道からの入荷が中心となり、その後愛知、岐阜からの入荷が始まる。北海道の残量は少なめなので、出荷量は急激に減少すると思われる。愛知、岐阜はやや遅れ気味である。入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。							

東京都中央卸売市場

10月24日現在

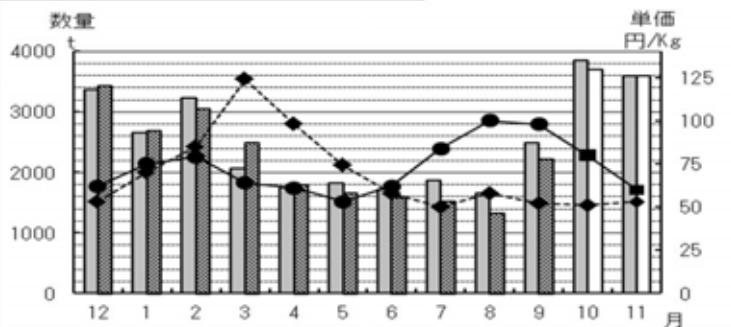
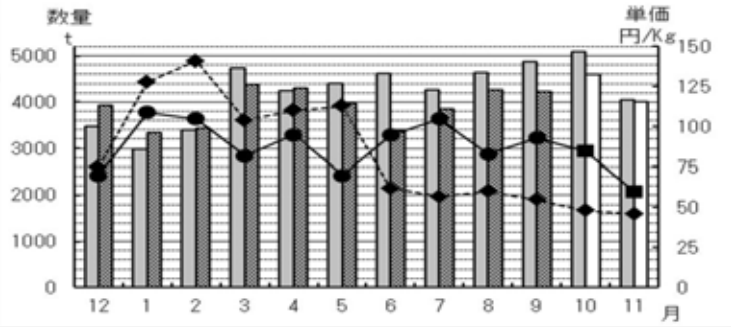
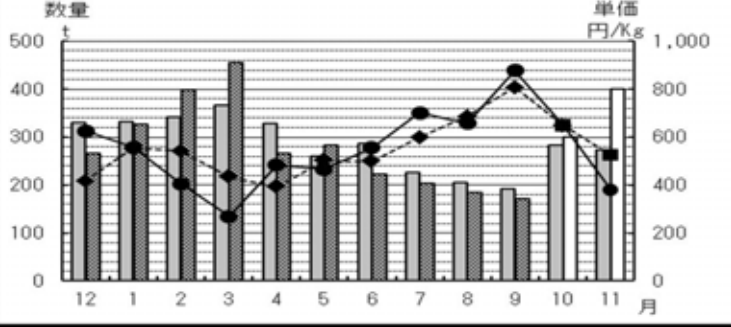
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	20年	121,090	209	201	210	216	茨城 20%
	21年	128,769	182	185	173	190	千葉 20%
	22年	121,395	252	265	261	231	北海道 20%
	23年	127,371	183	193	173	184	埼玉 4%
	24年	129,972	199	198	198	200	(愛知産比率 4%)
	5ヵ年平均	125,719	205	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	123,000	210	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷が中心で、土物類は前月に続き北海道からの入荷となる。台風26号が日本列島に近づいた状態で通過し、それに伴い各産地でも、大小はあるものの11月出荷のものに影響が出ると思われる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>							
だいこん	20年	11,611	67	65	70	67	千葉 66%
	21年	12,276	52	53	55	47	神奈川 17%
	22年	11,872	110	137	120	79	青森 6%
	23年	12,415	58	71	56	47	茨城 5%
	24年	12,878	60	66	56	57	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	12,210	68	78	71	59	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	12,500	60	65	60	55	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷が中心となる。千葉、神奈川とも、台風26号の被害は軽微なもので11月については前年並の出荷が期待できる。高値基調で推移してきたが、関東産増量で落ち着いた相場となる。入荷量は順調に入荷した前年をわずかに下回り、価格は前年並となる見込み。</p>							
にんじん	20年	7,264	117	104	124	124	北海道 41%
	21年	7,887	109	116	114	98	千葉 39%
	22年	6,989	166	153	175	169	青森 8%
	23年	7,713	101	109	105	90	埼玉 5%
	24年	7,763	102	91	107	110	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	7,523	118	96	125	118	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	7,600	110	110	110	110	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>北海道が終盤となり、千葉を中心とした関東産地からの入荷が本格化する。北海道の作況は地域によってまちまち、千葉は台風26号の影響で正品率の低下、出荷遅れが見られる。全体の入荷量は前年をわずかに下回り、価格は安値で推移した前年をかなり上回る見込み。</p>							



名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうき	20年	3,942	64	60	66	66	茨城 51%
	21年	3,679	51	60	47	47	愛知 31%
	22年	3,873	89	102	89	78	長野 14%
	23年	3,906	47	53	42	49	
	24年	3,600	53	62	51	47	
さい	5ヵ年平均	3,800	61	68	59	58	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	3,600	60	60	60	60	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、愛知、長野から入荷。茨城の生育は順調。長野は切り上がりが早い。愛知は高齢化のため、作付面積が減少している。1/2サイズでの販売が主力である。入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					 <p>ほうき monthly price and quantity chart showing quantity (t) on the left axis (0-4000) and unit price (円/kg) on the right axis (0-125) from Dec to Nov. Quantity is shown as bars and price as a line with markers.</p>
キャベツ	20年	3,500	99	94	97	107	愛知 65%
	21年	3,384	42	46	39	40	茨城 20%
	22年	2,976	155	168	168	126	北海道 6%
	23年	4,113	63	78	57	57	
	24年	4,055	46	48	45	47	
べつ	5ヵ年平均	3,606	77	83	77	73	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	4,000	60	60	60	60	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知からの入荷が中心となり、茨城が続く。両産地とも作況は良好。高冷地の切り上がりが早く、産地の移り変わりは順調に進む模様。入荷量は前年並みで、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					 <p>キャベツ monthly price and quantity chart showing quantity (t) on the left axis (0-5000) and unit price (円/kg) on the right axis (0-150) from Dec to Nov. Quantity is shown as bars and price as a line with markers.</p>
ほうれんそう	20年	448	359	404	267	449	愛知 51%
	21年	376	495	479	526	477	岐阜 20%
	22年	483	269	345	231	282	群馬 14%
	23年	483	269	345	231	282	茨城 6%
	24年	273	526	505	510	585	
れん	5ヵ年平均	413	364	403	329	394	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	400	380	400	400	350	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、岐阜からの入荷が中心となる。愛知のハウスものは潤沢に出ており、11月上旬には露地もの出荷が始まる。生育は若干遅れ気味であるが、順調である。入荷量は少なかった前年を大幅に上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					 <p>ほうれんそう monthly price and quantity chart showing quantity (t) on the left axis (0-500) and unit price (円/kg) on the right axis (0-1000) from Dec to Nov. Quantity is shown as bars and price as a line with markers.</p>

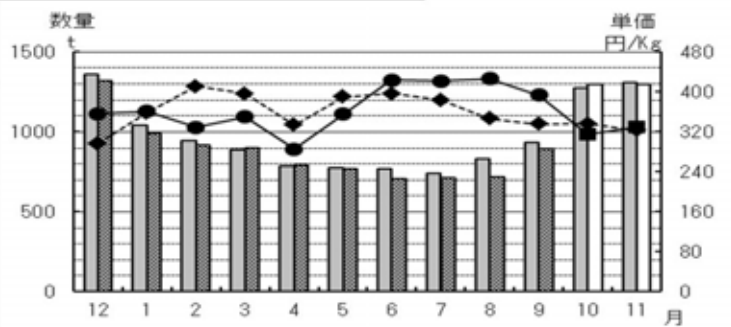
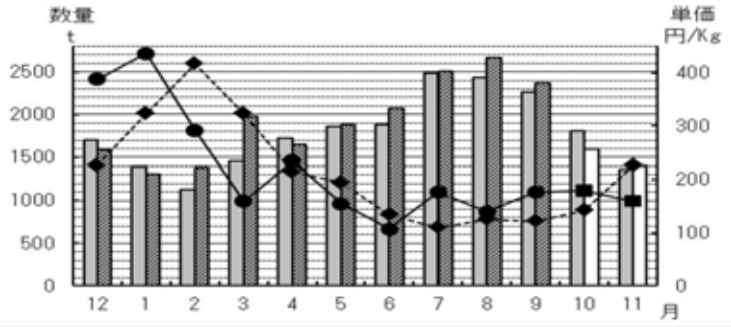
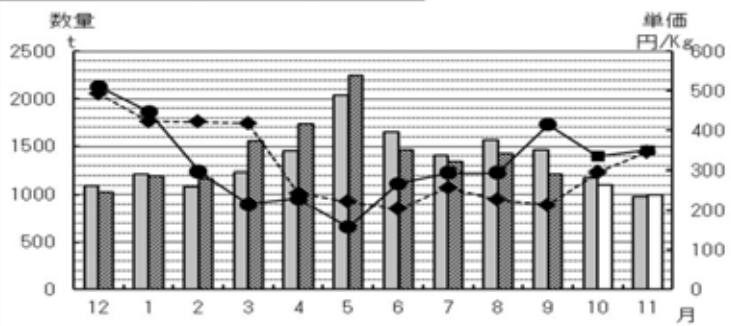
東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	20年	12,897	45	43	46	47	茨城 88%
	21年	12,751	39	43	38	34	長野 7%
	22年	13,421	83	97	84	69	群馬 3%
	23年	12,727	35	42	32	31	北海道 1%
	24年	13,079	42	50	39	37	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	12,975	49	55	48	44	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	13,000	50	55	50	45	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>長野に代わり茨城からの入荷が中心となる。夏場は堅調に推移してきた流れとなるが、茨城は豊作傾向からここに来て相次ぐ台風の接近などの天候不順で平年作の見込み。したがって、入荷量は前年並を見込み、価格は極端に安値であった前年を大幅に上回る見込み。</p>					
		<p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は12月約15,000tから11月約12,000tまで変動しています。単価は12月約50円/kgから11月約75円/kgまで変動しています。</p>					
キャベツ	20年	11,270	93	86	90	107	千葉 44%
	21年	13,888	44	44	43	46	愛知 23%
	22年	11,324	154	162	170	128	茨城 16%
	23年	13,459	61	73	55	56	神奈川 5%
	24年	14,000	49	47	47	52	(愛知産比率 23%)
	5ヵ年平均	12,788	77	82	81	78	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	13,500	60	60	60	60	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉を始めとする関東産地に愛知からの入荷が始まる。千葉は台風の影響も軽微で平年並の出荷が見込まれる。本県産は、台風により生育遅れもあり若干少なめでのスタートとなる。全体の入荷量は多かった前年をやや下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					
		<p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は12月約13,000tから11月約14,000tまで変動しています。単価は12月約60円/kgから11月約80円/kgまで変動しています。</p>					
ほうれんそう	20年	1,749	383	386	383	379	群馬 43%
	21年	1,771	373	456	311	379	茨城 14%
	22年	1,649	496	503	542	441	千葉 13%
	23年	1,938	253	324	198	239	栃木 9%
	24年	1,604	461	451	426	517	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	1,742	388	334	372	391	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,700	400	450	400	350	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地からの入荷が中心となる。天候の変動が激しく不安定な状況が続いているが、関東各産地とも台風の影響は少なく作付増もあり潤沢な出荷が見込まれる。入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は高値であった前年をかなり下回る見込み。</p>					
		<p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は12月約1,800tから11月約1,700tまで変動しています。単価は12月約400円/kgから11月約600円/kgまで変動しています。</p>					

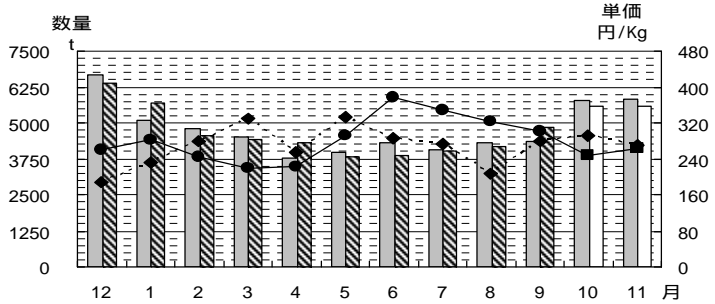
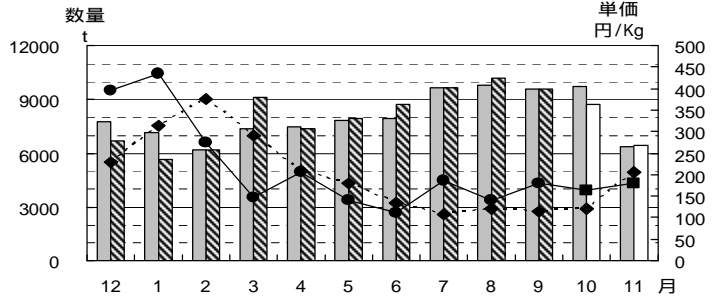
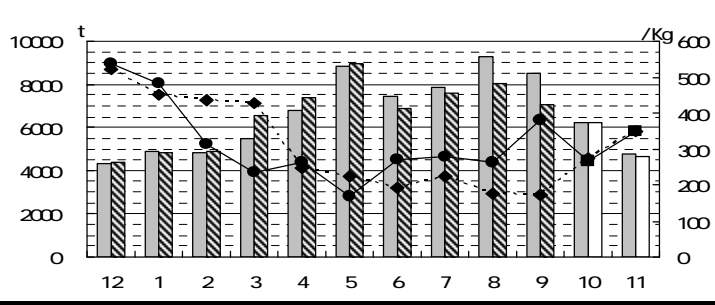
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	20年	1,441	316	297	320	330	北海道 20%
	21年	1,468	319	338	302	318	長野 13%
	22年	1,282	394	470	375	370	愛知 12%
	23年	1,380	239	233	239	257	富山 11%
	24年	1,311	323	333	327	320	
	5ヵ年平均	1,376	317	332	311	318	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,300	330	330	330	330	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		北海道を中心に、長野、富山、愛知など幅広く入荷。いずれの産地も作柄は良好。一部北陸や新潟は出荷のピークを迎える。入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに上回る見込み。					
レタ	20年	1,472	188	163	204	200	茨城 46%
	21年	1,532	131	129	97	180	兵庫 39%
	22年	1,496	212	214	219	202	愛知 8%
	23年	1,631	141	157	111	166	静岡 3%
	24年	1,362	226	207	203	280	
	5ヵ年平均	1,499	178	173	165	203	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,400	160	200	150	130	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		長野からの入荷が終了し、兵庫、茨城からの入荷が中心となる。茨城は10月下旬が出荷のピークとなる。兵庫は定植が遅れており、11月中旬以降に増加する見込み。兵庫の遅れの影響で、11月上旬は品薄になる見込み。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。					
きゅうり	20年	945	478	601	482	371	愛知 32%
	21年	1,047	346	311	262	496	宮崎 26%
	22年	2,316	221	166	233	276	群馬 14%
	23年	1,014	374	378	354	388	高知 9%
	24年	978	346	375	348	324	
	5ヵ年平均	1,260	324	322	312	352	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,000	350	400	350	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		愛知、西南暖地、関東から入荷。今後の天候次第ではあるが、各産地とも今のところ作況は良好。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年並みの見込み。					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	20年	6,155	215	232	192	224	青森 22%
	21年	5,782	246	252	236	250	茨城 14%
	22年	5,413	337	436	289	295	秋田 9%
	23年	5,991	171	162	156	194	新潟 9%
	24年	5,815	270	277	282	252	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	5,831	246	272	231	243	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
25年見通し	5,600	265	270	260			
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>青森はピークを過ぎ、関東産地からの入荷が本格化してくる。東北産は春先からの天候不順の影響が出て切り上がり早い産地が散見される。関東各地においては台風の影響で生育停滞もみられる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は高かった前年をわずかに下回る見込み。</p>					
<p>青森はピークを過ぎ、関東産地からの入荷が本格化してくる。東北産は春先からの天候不順の影響が出て切り上がり早い産地が散見される。関東各地においては台風の影響で生育停滞もみられる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は高かった前年をわずかに下回る見込み。</p>							
しそ	20年	6,149	165	141	180	176	茨城 69%
	21年	6,986	113	109	86	154	兵庫 9%
	22年	6,558	203	187	224	197	静岡 8%
	23年	7,594	126	134	95	151	栃木 4%
	24年	6,335	205	176	185	266	(愛知産比率 1%)
	5ヵ年平均	6,724	160	149	154	191	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
25年見通し	6,400	180	180	180			
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城からの入荷が中心。茨城の生育は台風26号の影響で外葉のイタミ等の発生がみられる。西南暖地からの出荷も天候不順による定植の遅れなど作業の遅れがみられる。 入荷量は少なかった前年並を見込み、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
<p>茨城からの入荷が中心。茨城の生育は台風26号の影響で外葉のイタミ等の発生がみられる。西南暖地からの出荷も天候不順による定植の遅れなど作業の遅れがみられる。 入荷量は少なかった前年並を見込み、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>							
きゅうり	20年	4,173	458	563	446	368	埼玉 33%
	21年	4,726	343	292	262	507	群馬 19%
	22年	4,717	385	533	338	316	宮崎 14%
	23年	4,798	359	344	332	397	千葉 11%
	24年	4,792	349	361	336	347	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	4,641	377	419	343	387	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
25年見通し	4,650	350	350	350			
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地に加えて西南暖地からの入荷が増加してくる。関東産の抑制ものもの出荷となるが、病気の発生等もあり不作傾向で推移している。西南暖地産は生育良好で順調な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年並の見込み。</p>					
<p>関東産地に加えて西南暖地からの入荷が増加してくる。関東産の抑制ものもの出荷となるが、病気の発生等もあり不作傾向で推移している。西南暖地産は生育良好で順調な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年並の見込み。</p>							



名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬	(愛知産比率)	
な す	20年	490	368	305	430	376	愛知 47%
	21年	512	329	292	336	366	熊本 47%
	22年	516	343	292	336	366	高知 4%
	23年	588	281	262	287	310	山梨 2%
	24年	471	362	339	379	384	
	5ヵ年平均	516	334	296	350	358	
25年見通し	500	330	330	330	330	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知、熊本から入荷。熊本産は10月から入荷が始まっている。愛知は三河を中心に、8、9月の高温の影響で定植が遅れており、出荷の遅れが心配される。 入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>							
ト マ ト	20年	790	410	317	445	502	熊本 41%
	21年	1,058	219	230	183	259	愛知 27%
	22年	776	451	456	524	380	三重 15%
	23年	783	398	444	367	412	岐阜 10%
	24年	823	518	570	576	427	
	5ヵ年平均	846	389	393	405	388	
25年見通し	800	450	500	450	400	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>熊本を中心に、愛知、三重から入荷。夏秋ものは終了し、秋冬ものが入荷。生育は良好で、安定出荷が見込まれるが、寒くなると値動きが悪くなる見込み。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>							
ミ ニ ト マ ト	20年	177	786	587	879	954	愛知 56%
	21年	276	445	480	442	415	熊本 33%
	22年	213	806	900	895	663	和歌山 4%
	23年	282	673	712	648	639	
	24年	282	959	1,154	904	805	
	5ヵ年平均	246	727	776	737	676	
25年見通し	280	780	800	780	750	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>北海道からの入荷は終了し、愛知と熊本の秋冬ものが入荷が中心となる。両産地とも、9月の天候の影響で出遅れている。 入荷量は前年並みで、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>							

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
な す	20年	2,329	359	306	394	389	高知 59%
	21年	2,199	367	309	384	430	福岡 14%
	22年	2,397	372	322	405	391	栃木 9%
	23年	2,606	340	310	318	410	佐賀 4%
	24年	2,378	370	316	372	441	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	2,382	361	313	375	412	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	2,400	380	380	380		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地に代わり、西南暖地からの入荷が本格化する。西南産地は病害もなく順調な出荷が見込まれる。終盤に入った栃木を中心とする関東産は台風26号の影響もあり収量減となる見込み。 入荷量は前年並となる見込みで、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p>					
ト マ ト	20年	4,276	419	325	451	513	熊本 38%
	21年	6,321	232	246	191	275	愛知 18%
	22年	4,631	468	470	535	398	千葉 13%
	23年	5,088	411	435	375	426	茨城 8%
	24年	4,774	554	591	613	462	(愛知産比率 18%)
	5ヵ年平均	5,018	405	413	433	415	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	5,000	400	400	400		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地に加え、西南暖地と愛知からの入荷が本格化する。熊本は現況、着花バラつきがあり、出荷の出足は鈍いが11月に向かい回復傾向、加えて作付増あり。愛知は前年並に順調な出荷が期待できる。関東産は抑制タイプは不作で少ない。 入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る。</p>					
ミ ニ ト マ ト	20年	896	721	535	777	888	熊本 29%
	21年	1,370	408	429	365	438	愛知 26%
	22年	950	801	905	903	627	千葉 9%
	23年	1,260	640	671	611	634	茨城 8%
	24年	1,281	915	1,136	834	780	(愛知産比率 26%)
	5ヵ年平均	1,151	685	735	698	673	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,250	750	800	750		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地と愛知、熊本からの入荷が中心となる。愛知はほぼ順調な生育で中旬から本格的な出荷となる見込み。熊本は花着きも良く順調な出荷が見込まれる。 入荷量は多かった前年をわずかに下回り、価格は高値の前年を大幅に下回る。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬	(愛知産比率)	
ピーマン	20年	469	326	251	323	428	宮崎 38%
	21年	465	375	416	345	357	鹿児島 34%
	22年	479	393	380	418	382	高知 17%
	23年	447	306	295	333	354	
	24年	509	236	279	271	242	(愛知産比率 0%)
マン	5カ年平均	474	326	324	337	351	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	500	316	350	300	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		夏秋もの入荷が終わり、鹿児島、宮崎など西南暖地の促成ものが入荷する。各産地とも作況は良好である。 入荷量は前年並みで、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。					
ばいしょ	20年	3,284	80	77	85	79	北海道 92%
	21年	2,934	107	104	102	117	長崎 8%
	22年	2,812	138	137	152	127	京都 0%
	23年	2,423	101	97	106	99	
	24年	2,484	82	81	80	86	(愛知産比率 0%)
いしょ	5カ年平均	2,787	101	99	105	101	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	2,600	93	100	90	90	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		ほぼ北海道からの入荷となる。現在掘り取りの最中であるが、作況が悪く、小玉傾向はなかなか回復しない。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回る見込み。					
たまねぎ	20年	5,689	65	69	67	61	北海道 99%
	21年	5,565	81	85	86	74	中国 1%
	22年	5,161	115	100	124	123	兵庫 0%
	23年	5,127	82	90	85	87	愛知 0%
	24年	5,256	66	68	67	67	
ねぎ	5カ年平均	5,360	81	82	85	82	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	5,000	95	95	95	95	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		ほぼ北海道からの入荷となる。早生から中生が入荷。中生になると、玉の比率が小さくなり、数量も少なくなる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	20年	1,708	319	235	313	427	茨城 60%
	21年	1,760	332	437	269	298	宮崎 19%
	22年	1,653	388	374	418	366	高知 10%
	23年	1,683	268	228	259	326	鹿児島 6%
	24年	1,919	213	216	202	210	(愛知産比率 -%)
マン	5カ年平均	1,745	302	298	292	325	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,900	300	300	300	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		茨城に加えて西南暖地からの入荷が始まる。茨城は台風被害もなく順調な出荷が見込まれる。高知、宮崎についても天候に恵まれ生育順調で潤沢な出荷が見込まれる。入荷量は多かった前年並み、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。					
ばれいしょ	20年	7,704	92	90	91	95	北海道 96%
	21年	7,281	127	123	127	131	長崎 3%
	22年	7,094	155	154	157	155	
	23年	6,997	111	115	111	108	
	24年	8,232	87	86	87	88	(愛知産比率 -%)
しよ	5カ年平均	7,462	113	114	115	115	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	8,100	100	100	100	100	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		北海道からの入荷が中心となる。大玉の発生量は少なく、全般に小ぶりの仕上がりではあるが、本年度は昨年に比べ正品率は、全体では前年並の出荷が期待できる。入荷量は前年並を見込み、価格は軟調で推移した前年をかなり上回る。					
たまねぎ	20年	9,728	76	76	76	75	北海道 87%
	21年	9,472	100	98	99	103	中国 2%
	22年	10,096	139	135	137	145	米国 1%
	23年	9,530	91	92	91	90	
	24年	10,967	70	71	70	70	(愛知産比率 0%)
ぎ	5カ年平均	9,959	95	94	95	97	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	9,800	100	100	100	100	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		北海道中心の入荷となる。昨年は豊作型で大玉比率も高かったが今年度は干ばつ等の影響により全般に小ぶりの仕上がりとなっている。総体の入荷量は多かった前年をかなり下回り、価格は安値で推移した前年を大幅に上回る見込み。					



名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬	(愛知産比率)	
果実計	20年	13,369	240	227	245	246	フィリピン 14%
	21年	14,213	209	209	206	213	岐阜 14%
	22年	12,148	271	252	269	290	静岡 14%
	23年	12,304	251	245	244	243	長野 11%
	24年	12,156	238	233	244	253	
	5ヵ年平均	12,838	241	-	-	-	前年及び本年の
	25年見通し	12,000	240	-	-	-	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
かき、みかん、りんご中心に入荷する。みかんやりんごは小玉傾向。いちごは九州は少し早い病気もなく、愛知、三重も順調にきている。 入荷量、価格とも前年並みの見込み。							
みかん	20年	4,624	227	217	231	229	静岡 38%
	21年	4,900	159	182	155	145	和歌山 19%
	22年	4,365	243	216	253	251	愛知 15%
	23年	5,005	178	181	197	166	三重 15%
	24年	4,215	206	212	213	202	
	5ヵ年平均	4,622	201	-	-	-	前年及び本年の
	25年見通し	4,500	200	200	200	200	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
静岡を中心に三重、和歌山、愛知などから入荷。裏年であった昨年よりは多くの入荷を見込む。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。							
かき	20年	2,716	172	155	184	175	岐阜 57%
	21年	3,157	171	165	175	173	愛知 12%
	22年	1,821	328	288	326	368	三重 11%
	23年	2,329	278	262	285	292	
	24年	2,972	188	177	200	197	
	5ヵ年平均	2,599	216	-	-	-	前年及び本年の
	25年見通し	2,500	220	220	220	220	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
岐阜を中心に和歌山、三重、愛知などから入荷。前半は愛知、三重の次郎柿、後半は岐阜の富有柿が中心となる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	20年	52,083	243	234	243	愛媛 15%	
	21年	52,440	209	208	204	熊本 10%	
	22年	46,796	274	263	271	フィリピン 9%	
	23年	45,566	265	257	263	和歌山 8%	
	24年	49,482	249	237	249	(愛知産比率 4%)	
	5ヵ年平均	49,273	247	-	-	前年及び本年の	
	25年見通し	48,000	270	-	-	入荷量・価格の動き	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>みかん、りんご、かき等が入荷する。りんごは「ふじ」中心に入荷する。中心は40玉・36玉でやや小玉であるが安定した品質となる。山形の西洋なしはレギュラーの追熟物がはじまる。昨年より多いが平年より少なめ。入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回ると見込まれる。</p>					
みかん	20年	21,844	230	219	235	233	愛媛 34%
	21年	23,100	162	173	159	157	熊本 20%
	22年	20,154	243	222	248	251	長崎 17%
	23年	20,912	209	213	218	199	和歌山 13%
	24年	21,170	231	220	236	235	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	21,436	210	206	214	209	前年及び本年の
	25年見通し	20,700	235	220	230	240	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛媛、熊本、長崎中心に入荷。極早生から早生に切り替わる。玉の肥大もよくM中心のサイズとなる。キズ果や日焼け果の発生もあるが、酸抜けもよく安定した出荷となりそう。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年並みと見込まれる。</p>					
かき	20年	8,751	187	184	186	192	愛知 18%
	21年	7,825	194	183	196	207	奈良 16%
	22年	6,491	327	310	327	356	和歌山 13%
	23年	6,577	261	242	266	289	新潟 13%
	24年	9,326	181	183	179	181	(愛知産比率 18%)
	5ヵ年平均	7,794	223	214	223	236	前年及び本年の
	25年見通し	8,200	260	240	265	290	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>「平核無」は和歌山、新潟、「富有」は奈良、福岡、岐阜から入荷する。「富有」は生育順調でやや前進して生育している。サイズはL, 2L中心。「平核無」は和歌山産が上旬まで出る。 入荷量は豊作の前年からかなり下回り、価格は前年を大幅に上回ると見込まれる。</p>					

# 切花・鉢花の11月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 10月28日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ く	実 績	20年	2,170	63	
		21年	2,339	51	
		22年	1,498	56	
		23年	1,844	47	
		24年	1,819	44	
	5ヶ年平均	1,934	52		
25年見通し	1,850	45			
概要	愛知、三重等から入荷。夏秋期産地も終了し、品種も冬春期物に切り替わる。今年は台風被害もあまりなく、生育は順調で沖縄産も安定した入荷が見込まれる。				
小 ぎ く	実 績	20年	1,087	26	
		21年	1,303	22	
		22年	607	26	
		23年	1,000	21	
		24年	731	26	
	5ヶ年平均	946	24		
25年見通し	800	25			
概要	愛知、奈良中心に、中旬には沖縄からも入荷し始める。台風被害もあまりなく、生育は順調であるが、地物はあまり多くなく、沖縄産が出てくるまでは少なめで、堅調な相場で推移すると思われる。				
カ ー ネ ー シ ョ ン	実 績	20年	1,074	34	
		21年	1,300	27	
		22年	892	39	
		23年	1,169	27	
		24年	871	42	
	5ヶ年平均	1,061	33		
25年見通し	900	40			
概要	長野、愛知、北海道から入荷。今年の夏は昼間は高温でも夜はある程度抑えられていたので、冬場の産地の滑り出しは良く、10月に出だしのピークを迎えた。11月はある程度落ち着いた出荷となるため、堅調な動きが見込まれる。				
か す み 草 う	実 績	20年	112	106	
		21年	172	65	
		22年	87	114	
		23年	141	73	
		24年	120	111	
	5ヶ年平均	126	90		
25年見通し	130	100			
概要	高知、和歌山、九州からの入荷。9月の夜温が低かったため、入荷は前進気味。台風の被害もなく、生育は順調で、昨年のような寒さがなければ価格はやや弱めの動き。				

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆり	実績	20年	330	164	
		21年	369	147	
		22年	258	214	
		23年	408	159	
		24年	122	122	
	5ヶ年平均	297	163		
25年見通し	400	150			
概要	<p>オリエンタル系は高知、埼玉、県内、新潟から入荷。年末商戦を控え、入荷量は少なめ。LA、鉄砲百合も同じ。業務中心に動き、前半は高め、後半はダレ気味な相場展開の予想。</p>				
洋らん	実績	20年	396	84	
		21年	404	76	
		22年	447	74	
		23年	529	68	
		24年	518	77	
	5ヶ年平均	459	75		
25年見通し	520	75			
概要	<p>愛知、鹿児島、高知、徳島等の国内物に加え、輸入物が入荷。夏の猛暑と台風の影響が産地により出てくる。市況はもちあい気味で推移すると思われる。</p>				
ばら	実績	20年	937	80	
		21年	997	80	
		22年	844	77	
		23年	985	78	
		24年	997	85	
	5ヶ年平均	952	80		
25年見通し	1,000	80			
概要	<p>愛知、岐阜、三重、和歌山から入荷。主力の産地も品質が良くなってきて、顧客の満足度も向上する。3連休から始まり、日柄も良いことから割と堅調な相場の動きになると思われる。</p>				
枝も	実績	20年	1,473	43	
		21年	1,420	42	
		22年	1,495	41	
		23年	880	54	
		24年	1,786	43	
	5ヶ年平均	1,411	44		
25年見通し	1,700	44			
概要	<p>静岡、長野、岐阜の産地中心に入荷。実物は終盤に向い、引合いは非常に強くなりそう。紅葉物は終わり、落葉した花物へと変わるが、稽古需要が少ないため、軟調な動きとなる。</p>				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ドラセナ類	実績	20年	16,277	656	
		21年	16,955	650	
		22年	14,576	576	
		23年	15,362	773	
		24年	16,465	789	
	5ヶ年平均		15,927	690	
	25年見通し		16,000	781	
概要	<p>入荷量は減少か。中・大鉢の入荷が特に減少すると思われる。                      昨年11月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(62.2%)、2位鹿児島県(14.2%)、3位沖縄県(13.7%)となっている。</p>				
シャコバサボテン	実績	20年	49,610	375	
		21年	41,780	408	
		22年	63,101	418	
		23年	54,817	460	
		24年	49,694	415	
	5ヶ年平均		51,800	416	
	25年見通し		48,000	417	
概要	<p>11月の注文数が近年減少傾向にあるため、入荷量、単価ともに減少の見込み。                      昨年11月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(81.4%)、2位埼玉県(9.4%)、3位茨城県(7.9%)となっている。</p>				
シクラメン	実績	20年	793,405	315	
		21年	837,794	300	
		22年	928,898	294	
		23年	717,401	272	
		24年	814,870	280	
	5ヶ年平均		818,474	292	
	25年見通し		810,000	278	
概要	<p>昨年に引き続き4号鉢の入荷量はやや増加か。単価面では、入荷の増えてくる中旬から下旬にかけては厳しいことが予想される。                      昨年11月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(36.5%)、2位長野県(26.7%)、3位北海道(6.7%)となっている。</p>				



単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
シンビジュウム	実績	20年	60,803	2,400	
		21年	66,856	2,300	
		22年	53,025	2,548	
		23年	51,124	2,387	
		24年	57,593	2,447	
	5ヶ年平均	57,880	2,411		
	25年見通し	57,000	2,456		
概要	<p>入荷量は昨年並みか。今年は品質的には昨年より出来が良く順調そう。ただし早生品種の作付けが少ないため、全体的にはそこまで多くないと思われる。                      昨年11月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知県（55.2%）、2位高知県（7.9%）、3位徳島県（7.0%）となっている。</p>				
カラコエ	実績	20年	41,379	174	
		21年	53,539	170	
		22年	45,425	203	
		23年	35,110	194	
		24年	38,350	179	
	5ヶ年平均	42,761	183		
	25年見通し	38,000	179		
概要	<p>入荷量は昨年並みか。価格は6～5寸を中心に安定を予想。今年の夏場の暑さの影響が少々不安だが、昨年並みの入荷を見込む。                      昨年11月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位岐阜県（61.0%）、2位埼玉県（23.8%）、3位茨城県（7.1%）となっている。</p>				
パンジー	実績	20年	1,140,460	41	
		21年	1,137,161	41	
		22年	1,038,827	53	
		23年	1,071,742	35	
		24年	1,085,130	49	
	5ヶ年平均	1,094,664	44		
	25年見通し	1,050,000	48		
概要	<p>前半の入荷量はやや増加か。夏の暑さによる遅れの影響もあり、開花株がここで集中すると思われる、中旬まで増加を予想。単価面に影響を与えると思われる。                      昨年11月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知県（42.6%）、2位奈良県（18.5%）、3位三重県（13.6%）となっている。</p>				

# 主要農林水産物の輸出入実績(2013年)

## 1 輸入実績

品名	8月						8月までの累計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
野菜(生鮮・冷蔵)	50,521	94.1	6,438,052	104.6	127	111.1	511,249	81	60,009,093	103	117	128
トマト	809	111.2	279,161	150.5	345	135.3	5,101	136	1,881,491	149	369	110
たまねぎ	22,893	83.9	915,290	66.6	40	79.3	168,939	68	10,362,894	109	61	159
にんにく	2,167	100.8	366,961	83.8	169	83.2	12,436	90	2,462,451	125	198	140
ねぎ	4,928	110.3	550,023	125.9	112	114.1	35,461	102	3,904,894	93	110	91
ブロッコリー	2,492	70.3	534,153	108.0	214	153.7	25,723	75	4,848,244	96	188	128
結球キャベツ	999	157.1	39,834	211.7	40	134.8	19,801	63	761,052	66	38	104
にんじん・かぶ	6,789	140.0	405,340	182.3	60	130.2	53,058	88	2,953,211	103	56	117
ごぼう	2,410	71.5	186,051	118.3	77	165.4	24,030	78	1,275,711	77	53	99
えんどう	95	75.6	31,549	95.7	332	126.7	1,372	68	481,128	68	351	100
アスパラガス	139	72.8	98,945	88.2	710	121.1	6,968	64	3,934,996	84	565	131
まつたけ	304	73.0	1,067,504	98.2	3,510	134.5	435	77	1,562,104	98	3,592	126
しいたけ	78	69.7	32,644	98.5	417	141.3	2,083	76	713,469	78	343	102
かぼちゃ	728	148.0	69,287	146.4	95	98.9	86,300	86	6,589,492	100	76	116
果実(生鮮・乾燥)	152,906	95.0	20,699,725	109.0	135	114.7	1,267,334	91	182,087,158	110	144	121
バナナ	80,922	86.6	6,780,896	108.8	84	125.6	663,294	88	55,050,135	110	83	125
パイナップル	16,674	120.0	1,101,949	134.1	66	111.7	124,782	104	7,619,967	108	61	104
レモン	5,156	84.6	670,692	123.5	130	146.1	33,500	84	4,599,177	106	137	126
オレンジ	11,423	117.4	1,223,443	130.2	107	110.9	90,059	83	9,920,210	95	110	115
グレープフルーツ	10,812	125.8	779,391	118.1	72	93.9	110,313	88	10,687,886	97	97	110
メロン	2,342	106.8	211,313	124.1	90	116.2	24,855	123	2,639,040	123	106	100
ぶどう	627	129.0	190,336	157.9	304	122.4	14,312	103	3,375,394	121	236	118
キウイ	9,333	98.9	2,670,349	87.0	286	88.0	47,370	92	15,296,156	88	323	95
いちご	590	106.0	558,745	122.3	948	115.4	1,500	102	1,434,012	120	956	117
切花(生鮮・乾燥)	4,971	104.4	3,856,169	113.4	776	108.6	29,436	101	23,127,601	108	786	106
鳥獣肉類	161,225	91.0	76,778,995	101.1	476	111.2	1,205,976	99	568,468,888	109	471	110
牛肉(くず肉含む)	54,783	95.4	26,415,675	109.7	482	114.9	367,041	105	182,270,020	124	497	118
豚肉(くず肉含む)	64,712	88.9	34,251,116	89.7	529	101.0	487,283	94	256,914,614	94	527	101
鶏肉	32,270	84.5	8,529,527	106.2	264	125.7	281,481	97	76,604,534	116	272	119
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	135,975	93.2	86,025,651	106.1	633	113.8	1,116,861	91	658,618,277	96	590	105
まぐろ類	13,872	73.1	11,445,251	74.7	825	102.2	134,460	93	110,019,373	90	818	96
さば・さんま・あじ・いわし	3,272	98.5	827,396	116.2	253	118.0	42,268	77	8,073,396	78	191	101

## 2 輸出実績

果実(生鮮・乾燥)	853	289.0	643,237	274.1	754	94.9	9,229	350	4,018,091	252	435	72
うんしゅうみかん	15	1120.3	17,740	1093.7	1,166	97.6	174	145	108,020	144	621	99
りんご	105	190.8	56,343	158.1	535	82.9	7,741	397	2,635,922	299	341	75
なし	368	1710.1	190,215	1834.1	517	107.3	386	1,220	199,429	1,324	516	109
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	-	-	258,739	145.5	-	-	-	-	1,793,860	118	-	-
緑茶	228	129.2	546,293	135.9	2,397	105.2	1,771	124	4,064,628	130	2,296	105

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

# 関 連 指 数

項 目 年 月		消費者物価指数 <span style="font-size: small;">(全 国 平成22年 = 100)</span> <span style="font-size: x-small;">愛知県 平成22年 = 100</span>				
		総 合	生 鮮 野 菜	生 鮮 果 物	肉 類	魚 介 類
全 国	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	25年 4月	99.7	90.7	100.7	98.3	100.3
	5月	99.8	87.1	104.4	98.5	99.5
	6月	99.8	85.7	103.4	98.4	99.9
	7月	100.0	94.1	98.1	99.2	101.6
	8月	100.3	92.3	101.5	99.5	103.3
愛 知 県	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	25年 4月	99.6	91.2	105.1	97.2	103.7
	5月	99.7	88.3	107.3	97.0	101.5
	6月	99.7	90.0	100.7	99.1	101.5
	7月	100.0	99.3	98.4	100.2	105.9
	8月	100.3	94.7	106.1	99.4	104.8

項 目 年 月		農業物価指数 (平成22年 = 100)				
		農産物 総 合	米	野 菜	果 実	畜産物
全 国	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	25年 4月	100.7	114.7	91.8	98.8	104.2
	5月	99.5	114.1	82.2	103.3	105.6
	6月	97.4	113.5	88.5	99.4	105.5
	7月	102.4	113.3	98.3	102.0	108.2
	8月	97.1	111.9	82.4	91.3	108.8

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」  
愛知県・愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格 (円)													
品目 単位 年 月	うるち 米 (単一品種、 「コシ加」 以外)	キ ャ ベ ツ	は く さ い	ね ぎ	レ タ ス	ば れ い し ょ	だ い こ ん	に ん じ ん	た ま ね ぎ	き ゆ う り	ト マ ト	生 し い た け	りん ご (ふ じ)
	5 kg	1 kg										100g	1kg
24年平均	2,112	147	178	629	457	297	160	350	229	558	665	165	564
25年 4月	2,167	143	183	504	469	278	133	401	209	463	634	150	475
5月	2,167	165	173	626	329	290	132	355	211	378	504	147	499
6月	2,158	124	170	645	284	282	133	363	209	470	496	155	544
7月	2,230	80	131	616	362	247	157	322	214	473	708	187	
8月	2,158	130	231	746	343	330	158	394	222	454	577	161	
品目 単位 年 月	み か ん	グ レ イ プ フ ル ー ツ	オ レ ン ジ	い ち ご	バ ナ ナ	キ ウ イ フ ル ー ツ	緑 茶 (せん 茶)	カ ー ネ ー シ ョ ン	き く	バ ラ	豚 肉 (ロ ー ス)	牛 肉 (ロ ー ス)	ま ぐ ろ
	1 kg	100g	1 kg	100g	1 kg	100g	1 本	100g	1 本	100g	100g	100g	100g
24年平均	582	283	352	177	211	805	534	153	168	306	225	797	398
25年 4月		287	333	143	238	728	531	156	163	319	211	790	420
5月		308	372	149	223	719	559	170	166	311	214	753	399
6月		304	387		210	781	557	141	167	311	223	742	409
7月	513	286	340		209	781	516	148	161	297	213	804	375
8月		273	358		211	771	559	167	181	307	223	754	421

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



## いいともあいち運動って知ってる??

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 485  
平成25年11月発行  
農林水産部食育推進課  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
電話 (052) 954-6421